

水前寺江津湖公園利活用・保全推進協議会について

1. 推進協議会の役割

本協議会は、熊本市附属機関設置条例(平成19年条例第2号)に基づくものであり、水前寺江津湖公園利活用・保全計画の策定に関して審議するもの。

2. 利活用・保全計画について

水前寺江津湖公園の抱える課題への対応と、新たな利活用方策と生物多様性の保全方策を検討し、魅力に溢れ、多くの方々に親しまれる空間にする為、利活用・保全計画を策定する。

【計画のイメージ】

計画期間：20年間 短期(～緑化フェア) 中期(10年) 長期(20年)

視 点：「利活用」および「保全」の両面

(キーワード)

「魅力」と「質」の向上

適切な公園経営・資産運用

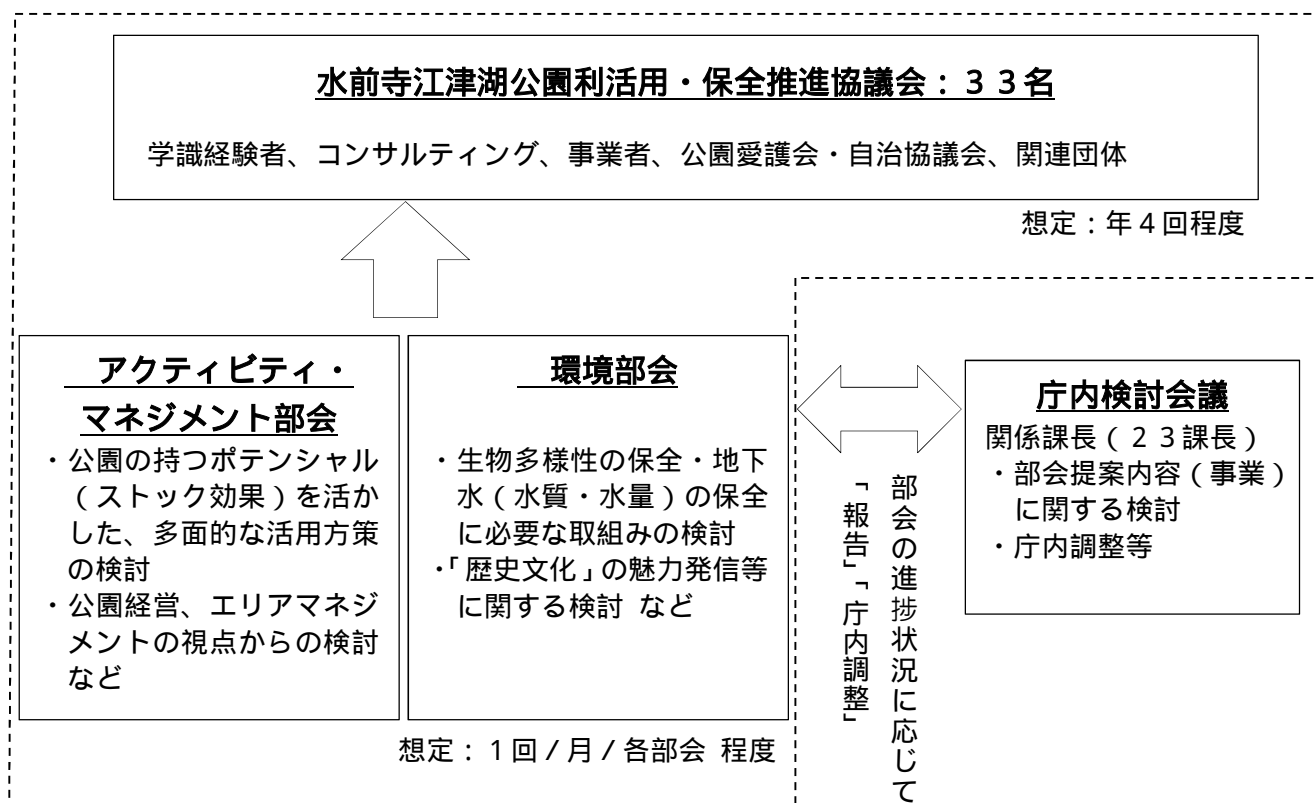
運営手法と担い手づくり

歴史・文化の情報発信

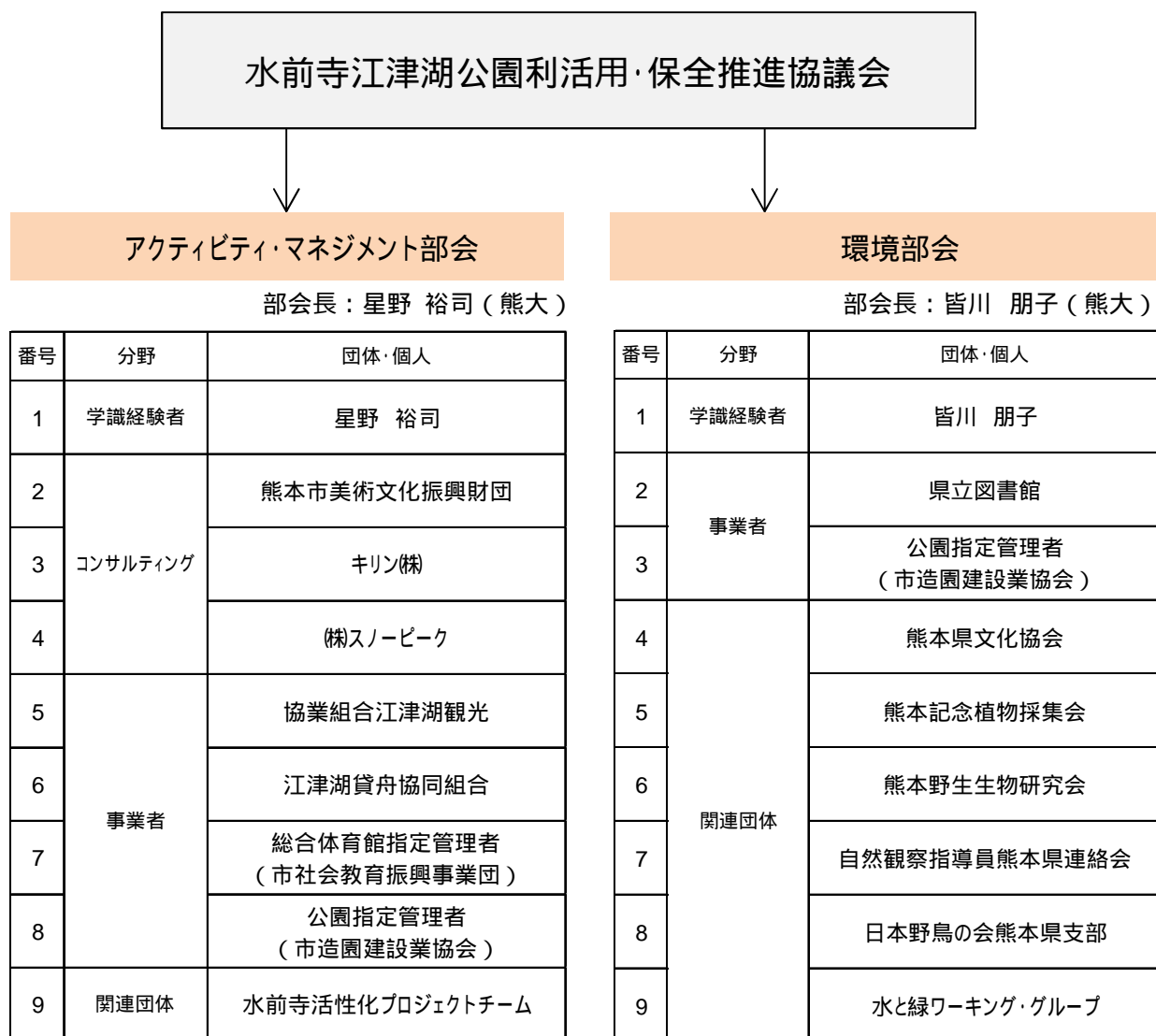
生物多様性の保全・地下水保全

取組み方針、具体的施策、事業展開について取りまとめる。

3. 事業推進体制について(案)



4. 部会メンバーについて（案）



部会組織においては、必要に応じて、協議会委員より要請する。

また、協議会委員以外の公園利用団体や関連団体等を招き、ヒアリングを実施する。